

この号の内容>>>

1. まちなかラウンジの役割と業務内容について
2. まちなかラウンジ令和8年度事業計画について
3. 在宅医療各種課題検討会の開催結果について
4. 講座のご案内
5. まちなかラウンジ事務所移転のお知らせ



まちなかラウンジNEWS

1. まちなかラウンジの役割と事業内容について

長崎市包括ケアまちなかラウンジは、医療や介護が必要になっても、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう支援するために、長崎市が設置した医療・介護連携の拠点です。

長崎市医師会が運営し、市民と専門職の双方を支える相談窓口としての役割を担っています。

【主な業務】

1. 医療・介護に関する相談受付

市民からの医療・介護に関する相談を随時受け付け、病気や介護に関する不安や困りごとに対して専門的な視点から助言を行っています。また、医療・介護専門職からの在宅医療・介護連携に関する相談にも対応し、地域のみなさんを支える仕組みづくりにも力を入れています。

2. 在宅医療・介護の普及啓発

在宅療養への理解を深めてもらうため、市民健康講座や在宅医療講座、出張講座などの普及啓発活動を実施し、パンフレットの作成を通じて必要な情報をわかりやすく提供しています。

3. 医療・介護の連携支援

地域の医療・介護関係者が連携しやすい環境づくりを進めるため、研修会や連携調整会議を開催し、多職種が協力しやすい体制づくりを支援しています。

2. まちなかラウンジ令和8年度事業計画（講座、研修会）について

◎市民向け講座

① 市民健康講座（年1回・10月24日(土) 場所：メルカつきまち）

施設での生活と看取りをテーマに、自分らしい最期について考える講演会を開催予定です。

② 在宅医療講座（年10回）

地域包括支援センターと連携し、訪問診療医やまちなかラウンジのコーディネーター（相談員）が、在宅医療や人生会議について解説します。コーディネーターが担当する回では、「もしもの時にどうありたいか」を考えるもしバナゲームを取り入れた講座を行います。

③ 出張講座（随時受付）

地域や介護施設の依頼に応じて、在宅医療、人生会議、看取り等についての講座を実施します。

◎医療・介護関係者（専門職）向け研修会

① 在宅医療各種課題検討会（年4回）

日常の療養支援、入退院支援、急変時対応、看取りの4つの場面をテーマに、医療と介護の連携課題を共有し、解決に向けた研修を行います。

② 多職種研修会（年2回）

在宅看取りの理解促進を目的に、各施設での取り組みや事例を紹介し、普及啓発を図ります。

③ 病院と地域の多職種連携事例検討会（年2回）

高齢者支援で多職種が抱える課題を共有し、連携強化や解決策を検討する意見交換を行います。

④ 在宅医療推進講座（年2回）

医師を対象に、在宅医療の理解促進や人材育成を目的とした講座を開催します。より良い在宅医療の実現に向けた意見交換も予定しています。

⑤ 病院・施設向け在宅医療説明会（2か所予定）

病院や施設に出向き、在宅医療、人生会議、施設看取りなどについての啓発講座を実施します。

※講座や研修会の情報は、長崎市ホームページ、広報チラシ、メールでお知らせします。

市民向け講座は、広報ながさきと長崎市公式SNSでもお知らせします。



3.在宅医療各種課題検討会（日常の療養支援）の開催結果について ～医療・介護現場から救急まで～ 優しさを伝えるケア技術「ユマニチュード®」

令和8年4月10日(金) メルカつきまち市民生活プラザホールにて、認知症の方をはじめとする高齢者の尊厳を守るケア「ユマニチュード」をテーマに研修会を開催しました。超高齢社会を迎える中で、介護する側・される側の双方にとってより良い関わり方を学ぶ機会として、多くの関心が寄せられました。

当日は、長崎市医師会の土屋知洋先生を座長に、日本ユマニチュード学会代表理事の本田美和子先生、岡山大学大学院の中澤篤志先生、九州大学大学院の倉爪亮先生、長崎大学医学部の永田康浩先生をお迎えして開催する予定でしたが、なんとユマニチュード創始者のイヴ・ジネスト先生が急遽来訪。本田先生の通訳により、特別な講演が実現しました。

講演では、ユマニチュードの4つの柱である「見る・話す・触れる・立つ」を通して、人間らしさと尊厳を守るケアの大切さが語られました。ジネスト先生が実際に関わった患者さんの様子も紹介され、「ケアは、その人に会いに行くことから始まる」というユマニチュードの精神が伝わる内容でした。また、中澤先生・倉爪先生によるVRを活用したシミュレーション演習では、ケアを受ける側の視点を体験できる革新的な学びが提供され、参加者から高い関心が寄せられました。

当日は192名の参加があり、「ジネスト先生に会えて驚いた」「感激した」「認知症の方との関わり方がよく分かった」「明日からの実践に活かしたい」など、多くの感想が寄せられました。まちななかラウンジでは、これからも地域の皆さまと医療・介護の専門職をつなぐ学びの場づくりに取り組んでいきます。



4.講座のご案内

第1回/第2回 在宅医療講座

テーマ：「教えて！在宅医療と介護」～もしもの時の医療と介護・そして人生会議～

場所：第1回/伊王島開発総合センター・第2回/西北・岩屋ふれあいセンター

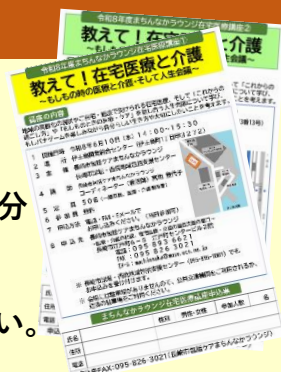
日時：第1回/6月10日(水)・第2回/6月24日(水)いずれも14時00分～15時30分

講師：まちななかラウンジコーディネーターと地域包括支援センター職員

定員：50名（一般市民、医療・介護関係者） 参加費：無料

申込方法：電話・FAX・Eメールで、まちななかラウンジにお申し込みください。

当日、会場でも受け付けます。お気軽にご参加ください。



5.まちななかラウンジ事務所移転のお知らせ

まちななかラウンジは、令和8年7月中旬に長崎市医師会館(2階)へ移転します。移転後もこれまでと同じように、医療や介護に関するご相談をお受けし、毎月第2火曜日には「がん患者会さくら」を開催します。新たに、まちななかの保健室として、病気の相談やちょっとした休憩ができるスペースも開設する予定です。どうぞお気軽にお立ち寄りください。

移転先：長崎市医師会館 2階（長崎市栄町2番22号）

※電話番号・FAX番号・メールアドレスはこれまでどおりです。

案内図



長崎市包括ケアまちななかラウンジ 医療・介護の相談受付 在宅医療・介護の連携支援

住所 長崎市江戸町6-5 江戸町センタービル2階

電話 095-893-6621 FAX 095-826-3021

Eメール machinnaka@muse.ocn.ne.jp

開設時間 月曜日～金曜日 8:45～17:30

(土・日曜日・祝日・年末年始・8月15日はお休み)

まちななかラウンジ



ホームページ
2次元コード

